

令和8年5月27日

総務大臣 林 芳正 殿

伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

代表取締役 大鋸 あゆり

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

(1) 工事完了日 : 令和5年11月22日

(2) サービス開始日 : 令和5年9月1日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	440世帯 (令和7年度)	261/200	270/330	285/440	【参考】 -/440

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
回線 1,063回線	520回線	525回線	530回線	【参考】 -回線

※弊社のCATV加入者数に対応できる回線数にて整備

3. 目標達成に向けて実施した取組

令和5年度：FTTH 開通に伴う Wi-Fi 無料設置 FTTH 切替世帯の対象世帯に通知・訪問を行い Wi-Fi 無料設置を推進

令和6年度：加入キャンペーンの実施・インターネット加入時に Wi-Fi 設置の促進

令和7年度：加入キャンペーンの実施・インターネット加入時に Wi-Fi 設置の促進

新たに安心安全な生活に寄与するカメラサービス（防犯・見守り等）の開始、および同サービスに不可欠なインターネット回線と Wi-Fi のセット提案による加入促進

4. 評価

家庭用 Wi-Fi について 光切替予定の対象世帯数 1,100 世帯（令和4年度末時点で弊社と契約の有無に関わらず、弊社の引込みがある世帯数）に対し、Wi-Fi 設置件数は40%の440台を目標として上記3.の取組みを実施した。対象世帯を個別訪問して住民の理解促進に取り組んだが、高齢者世帯への Wi-Fi の利便性の訴求力不足もあり、令和7年度時点の実績は光切替予定の対象世帯数 1,063 世帯（令和4年3月末時点）に対し285台（26.8%）と当初の目標台数を下回った。

令和7年度からは安心安全な生活に寄与するカメラサービス（防犯・見守り等）を構築するなど、新規顧客と既存顧客に対する周知広報に注力し、目標台数（光切替予定の対象世帯の40%）達成を見込む。利用回線数について、家庭用 Wi-Fi 開設の取組みに併せ、利用回線数の加入増加に取り組んだ。

高齢者世帯等の未加入世帯に向けて、新たに開始した「安心安全な生活に寄与するカメラサービス（防犯・見守り等）」の周知および提案を強化する。生活の安心に直結する利便性をフックとしてインターネット回線への加入世帯数を増加させることで、目標年度中での達成を目指す。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

家庭用 Wi-Fi 及び利用回線数について

安心安全な生活に寄与するカメラサービス（防犯・見守り等）について、「サービスの利用には Wi-Fi 環境およびインターネット回線が必要であること」を丁寧に説明しながら、対象世帯に対するチラシの定期配布・個別訪問するなど営業活動をさらに積極的に行う。これにより、家庭用 Wi-Fi 設置数を増加させ、引き続き、利用回線数の増加を見込む。